

新火葬場建設検討委員会 他施設視察見学会アンケート結果

●施設諸室の大きさ

[表] アンケート結果「施設諸室の大きさ（告別室・収骨室など）」

	広い	適当	狭い	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	9	13	2	0
大垣市鶴見斎場	7	12	5	0
関市総合斎苑わかくさ	10	14	0	0

●待合室及び待合ホールの大きさ、数

[表] アンケート結果「待合室及び待合ホールの大きさ、数」

	広い、多い	適当	狭い、足りない	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	8	12	4	0
大垣市鶴見斎場	4	14	5	1
関市総合斎苑わかくさ	10	10	4	0

●建物周辺の環境

[表] アンケート結果「建物周辺の環境（緩衝帯及び施設外）」

	優れている	適当	問題あり	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	20	4	0	0
大垣市鶴見斎場	6	12	5	1
関市総合斎苑わかくさ	13	9	2	0

I 多治見市華立やすらぎの杜

●施設諸室の大きさ

[表] アンケート結果「施設諸室の大きさ（告別室・収骨室など）」

	広い	適当	狭い	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	9	13	2	0

「広い」に関する意見

- ・他の親族とのバッティングは…！
- ・屋根は道路目線より低い。

「適当」に関する意見

- ・炉数に対応しており近代的である。
- ・告別・収骨が同じ場所でありよい。
- ・火葬炉がよい。
- ・炉が6個につき。
- ・最新型の設備を完備している。
- ・煙突がデザイン的に隠され、よい。収骨室が人数により拡張（隣部屋）できる工夫がよい。
- ・それぞれが独立しており静かに故人を見送ることができてよい。
- ・個々でよかった。

「狭い」に関する意見

- ・告別室が個別となっていて独立性が高い。収骨も行える。前室→告別室（収骨）の流れ。
- ・高山の場合を考えると少し狭い感じを覚える。親族が多い場合はきつきつになりそう。車椅子が数台入ると介助もしにくい。

●待合室及び待合ホールの大きさ、数

[表] アンケート結果「待合室及び待合ホールの大きさ、数」

	広い、多い	適当	狭い、足りない	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	8	12	4	0

「広い、多い」に関する意見

- ・3部屋あり、椅子席がよい。

「適当」に関する意見

- ・大・小又は2室連結などバラエティが多いとよいのでは。
- ・各部屋の大きさがちょうどよい。
- ・家具が木製でよい。天井が高く、広々した開放感がよい。
- ・待合室は椅子と畳が両方あったところがよい。
- ・浴室があるのがよい。

「狭い、足りない」に関する意見

- ・数家族が集まると、少し手狭ではあると思う。

●建物周辺の環境

[表] アンケート結果「建物周辺の環境（緩衝帯及び施設外）」

	優れている	適当	問題あり	無回答
多治見市華立やすらぎの杜	20	4	0	0

「優れている」に関する意見

- ・広大な敷地であり、周辺も緑地帯で立地環境としてはベストである。
- ・緩衝帯が広く取られている。
- ・環境しかり、建物のデザインが素晴らしい。
- ・池があって火葬場のイメージが感じられない。
- ・外観が火葬場に見えない。
- ・静かで周りの目は気にならなかった。
- ・元々の溜池を半分残し、池として再活用。まわりを木で囲み、自然的で調和が保たれている。
- ・湖と森との調和を考えているのがよい。
- ・8年かけたそうで素晴らしい。
- ・住宅街から離れて静かな立地であり、とてもよい。
- ・道路アクセスはよい。

「適当」に関する意見

(記入なし)

「問題あり」に関する意見

(記入なし)

●その他特記事項

- ・池の設置がよかったが、水が濁っていたのは残念。
- ・少し遠すぎるかもしれないが、市街地から適度に離れていて、心の準備ができる。告別から収骨まで独立性が高くスムーズに行うことができる。

- ・主要道から近くて入りやすそう。美術館のよう…。
- ・外周に土堤を高くし、外から見えないようにしてある。
- ・幹線道路から近い。
- ・外観がやや暗い感じがする。(葬儀場としてはよくない建物のデザイン)
- ・選定は情報公開が大事であるという指摘があった。
- ・市街地から 20 分。とてもよい環境に存在。
- ・施設内の設備は最新であり素晴らしかった。
- ・住民との対話重視。4 年間に 20 回余り副市長が対応。直接該当者 20 数戸だが周辺住民（区長に依頼）を重視した。
- ・市街地から車で 20 分の位置。
- ・お別れ、火葬、収骨が同じ場所でできるのがよい工夫だと思う。飛驒の家具の利用がよい、木製家具は癒される。一番新しい施設なので、デザイン、地場産業のタイル活用など、すばらしい。
- ・炉は4以上ほしい。動物炉必要
- ・新しいだけあって素晴らしい建物だった。火葬場とは思えない工夫がしてあった。
- ・新しい施設であることから周辺の環境を含め、参考になる点は多くある。特につくりは火葬場というイメージを変えるよいものだと思う。
- ・施設の椅子等が全て飛驒の家具で驚いた。何せ新しいので素晴らしいの一言だった。21億かけただけのことはある。

Ⅱ 大垣市鶴見斎場

●施設諸室の大きさ

[表] アンケート結果「施設諸室の大きさ（告別室・収骨室など）」

	広い	適当	狭い	無回答
大垣市鶴見斎場	7	12	5	0

「広い」に関する意見

- ・告別室が広く立派。室数は1つでよいか、運用が難しそう。
- ・収骨室は1室で狭い。しかしそれ以外は広い感じはある。

「適当」に関する意見

- ・告別・収骨の数が少ないのでは？
- ・炉が7個につき。
- ・火葬炉が多く、お別れ室が広いのがよい。

- ・建物が古い。
- ・つくられた年代のこともあるので仕方ないが、無機質な感じがある。

「狭い」に関する意見

- ・7つの炉に対すると少ないように思う。

●待合室及び待合ホールの大きさ、数

[表] アンケート結果「待合室及び待合ホールの大きさ、数」

	広い、多い	適当	狭い、足りない	無回答
大垣市鶴見斎場	4	14	5	1

「広い、多い」に関する意見

(意見なし)

「適当」に関する意見

- ・待合室の和室は椅子のほうがよい。
- ・少々暗く、重い雰囲気あり。ある意味落ち着いているともいえるが。
- ・畳の部屋ではお年寄りにはだめ。
- ・利用に関しては特に問題はないと感じた。

「狭い、足りない」に関する意見

- ・火葬場として待合が不足している。

●建物周辺の環境

[表] アンケート結果「建物周辺の環境（緩衝帯及び施設外）」

	優れている	適当	問題あり	無回答
大垣市鶴見斎場	6	12	5	1

「優れている」に関する意見

- ・周辺に広い緑地があり、市街地に立地しているが、周辺環境には恵まれている。
- ・周囲に住居や集合住宅があるにもかかわらず、公園や樹木でのさえぎりがあり、配慮がある。
- ・すぐ近くにアパート、工場などがありながらも地域と共存している。駐車場が別の近くの場所にもある。

「適当」に関する意見

- ・住宅地にあるが、住民感情で特に課題はないのか。
- ・施設は古くから設置されている。従って場所選定は容易だったのでは。

- ・施設の建設が住宅の建設に先行して、住民の苦情は聞かされていない。一点、車両通行規制の要望。
- ・住宅の中
- ・本当に街中で近くにアパートや住宅がたくさんある。近隣の方は気にならないようだ（理由は後から分かった）。

「問題あり」に関する意見

- ・火葬場までのアプローチも重要。住宅、工場などの市街地からいきなり火葬場。
- ・昔からあった場所だが現在は住宅が多い。
- ・人家等
- ・火葬場が先にできて、その後一般住宅がどんどん増えてきたとはいえ、すぐ隣まで住居街が密集している。

「無回答」に関する意見

- ・もともと火葬場があった場所に住宅があとからつくられていることから、よいとも悪いともいえない。

●その他特記事項

- ・施設が若干古いが、なんとかやりくりできているという感じ。
- ・工場の横を通っての入場は少しさみしい。住宅地の中にも建設できる事例ではあるが、やはり火葬場側からしても緩衝空間はほしい。
- ・総工費が多治見市施設に比べると非常に高額。庭があって落ち着けるスペースは確保されている。行政直営であり、民間に指定管理をゆだねることはないのか。
- ・道路が狭い。
- ・近くに野球場や、市の施設があるなど、土日の車輛の混雑があるように感じた。正規職員が4名で、他の地区にもあり、重なった時のことを考えると職員の負担は大きいと考える。
- ・一番最初の設計段階で隣接地との境のスペースを十分に確保すべきであった。
- ・時流である家族葬に対応している。霊柩車の経路を住民と話し合っていて決めている。友引を必ずしも休場としていない。
- ・火葬場の周辺に後から住宅が建てられたとのことだが、特記すべきことだと思う。大きな気持ちで火葬場と向き合うことが必要でないか。
- ・地域性を抜きには考えられない、デリケートな部分が影響している。（運営方法等）

Ⅲ 関市総合斎苑わかくさ

●施設諸室の大きさ

[表] アンケート結果「施設諸室の大きさ（告別室・収骨室など）」

	広い	適当	狭い	無回答
関市総合斎苑わかくさ	10	14	0	0

「広い」に関する意見

- ・ 大人数の遺族でも車椅子の方でも、介助者とともに入れるスペースの確保がなされていた。
- ・ 広さには問題がないと感じる。

「適当」に関する意見

- ・ 多治見市施設と大垣市施設の中間的構成。告別と収骨を分ける必要はあるのか。
- ・ 全体的に重厚であった。
- ・ 炉 6 個。
- ・ お別れ室 2 カ所。明るい雰囲気が良い。
- ・ 2 階への階段周りが狭い。

「狭い」に関する意見

(意見なし)

●待合室及び待合ホールの大きさ、数

[表] アンケート結果「待合室及び待合ホールの大きさ、数」

	広い、多い	適当	狭い、足りない	無回答
関市総合斎苑わかくさ	10	10	4	0

「広い、多い」に関する意見

- ・ 式場利用率が高い。
- ・ 和室が多いが椅子の部屋が良い。
- ・ 大きさもそれぞれの部屋があり、よいと思う。(椅子と畳)
- ・ 無駄に広すぎる。

「適当」に関する意見

- ・ 2 階に庭園も作り、待合室の景観づくりをしていて工夫あり。待合室の規格が一様であり利用しやすいと思った。

「狭い、足りない」に関する意見

- ・火葬場としての待合の存在が分かりにくい。
- ・一般の火葬は控室は使用できないのか？ ロビーが狭い。(待合ロビー)

●建物周辺の環境

[表] アンケート結果「建物周辺の環境（緩衝帯及び施設外）」

	優れている	適当	問題あり	無回答
関市総合斎苑わかくさ	13	9	2	0

「優れている」に関する意見

- ・建物が住宅から見えない。
- ・前側に広い広場があり、樹木もあり、後側が山となっており、うまく土地利用されている。
- ・樹木が大きくなった。
- ・病院・公園・住宅地といった環境は今後高山での検討に参考になる。
- ・駐車場が広くてよい。

「適当」に関する意見

- ・山林かつ傾斜地に建物を密着させて、マクロ的には目立たない、近くに寄ると落ち着いた環境である。
- ・市街地にありながらも緑や公園で区切られている。
- ・目の前の病院からさえぎる樹木が低い、公園があり、車の行き来も少なく、すばらしい。
- ・後に山、前に公園という立地で、地域と上手に共存している。
- ・山を利用してよい。

「問題あり」に関する意見

- ・人家等あり。
- ・中濃厚生病院が目に見えるが？

●その他特記事項

- ・市街地との間に公園を配しており、山に溶け込む建物部分と立地の工夫が良好である。
- ・周辺に公園・緑地があつて、緩衝帯となっているが、火葬場敷地が少し窮屈か。
- ・ホールは火葬場のイメージがなくてよい。式場がある分、駐車スペースが広くとつてある。業者との割合はどのなのだろう？
- ・玄関エントランスホールがよい。
- ・待つ間の子供等が公園で遊べることができる。
- ・公園と一体化してよい。

- ・エントランスホールの天井が吸音型となっていないので、ひびきが大きい。2階にも庭園がありよく配慮されている。
- ・住民と溶け込んでいるようでよい。
- ・山際で少し全体が暗い。
- ・玄関ホールが無駄に大きく、反響音が大きすぎる。
- ・火葬場の前に公園を挟んで住宅がある。
- ・高山市の検討課題にあてはまる立地であることから、今後十分に参考となってくると思う。規模的にも高山にあてはまる部分が参考になった。
- ・大きく立派な施設だった。エントランスホールは広すぎて冷暖房費がかかりすぎるのでは？ オブジェ（？）があれば必要かどうか？

IV 現高山火葬場の課題・他市を参考とすべきこと

おとし(食事等)のできる待合室がないこと	13
雨または雪のとき、火葬炉前の玄関ポーチ部分が狭く、寒いこと	12
建物が古く、おごそかな雰囲気欠けること	13
進入路が狭いこと	15
駐車場が狭いこと	14
火葬時間が長時間であること	8
近隣住民の感情	8
課題は特に感じない	0

V 自由意見

- ・他市の良い例を参考にして、高山市としてベストな施設を建設しましょう。(現在の施設を見ていませんので) 高山市の葬儀の慣習や民間施設との兼ね合いとで施設内容が決まってくると思います。
- ・日常からは適当に離れた場所で(少し時間がかかる)、徐々に心の準備ができるような距離(時間)がほしい。周辺は、アプローチに雰囲気がほしい。炉までの空間に聖なる雰囲気を。心穏やかに待つ、集う空間、風景。高山らしい、誇りに思える、そんな場所や風景に包まれて、送りたい、送りたい。
- ・火葬場の建設はもちろん必要と思いますが、式場は必要なのか？
- ・今回、3カ所とも素晴らしい所だった(プラス1カ所)。アクセスと火葬場というイメージのない建物になっていけばよいと思われる。式場は業者が入れるような運

営（お寺的）が望まれる。待合室も大切な場所として今後考えていけたらよい。一市民として早期建設を実現させたい。

- ・設置場所の選定には、ある程度専門的な見地での規模を提示いただくことも必要ではないか。
- ・本日見学した所は高山と違い、どこもすばらしい。特に通夜から告別式までできるのは、人口も減って家族葬が多くなることを考えると良いことだと思う。高山でも考えてほしい。
- ・3カ所とも敷地、施設など立派であった。高山でもみんなに喜ばれる新火葬場が建設できるとよい。
- ・どこもそれぞれ問題をクリアして、努力の下、設置されていた。関市の係の方が最後に言われた、生活の中で遠い存在のものとはせず、共存できるようにしたということがすばらしかった。子の親である私としては、遠くまで遺体を運んで火葬するより、何よりも亡くなられた方を見ないのではなく見えるほうがよいと考えている。死に対してふたをするようでは、高山の未来もないのかと、そうならないよう議論を深め、よい着地点を見出せるように私も微力だが検討に参加させていただく。
- ・人としての最終場面を、生ある者が感動できる場面を整えることが次世代への責務であり、関係者の理解を得て、早急にまとめなければと思いを強くした視察だった。
- ・今回3カ所を見学し、それぞれに歴史があり、大変参考になった。特に多治見市施設と関市施設は今後高山市が進めるうえで大変参考になると思う。
- ・多治見市の施設を手本とするべき。導入路整備が重要。
- ・建物の場所、大きさも重要な課題で、よく検討すべきこと。加えて、デザイン、雰囲気ということも考慮し、送る人、送られる人、双方が心豊かに満足できる施設にすべきと思う。つまり、機能面とともに心の豊かさを醸し出すことがよい施設になると思う。
- ・3カ所ともアクセスはよい。町から遠くない。
- ・式場から火葬場までの距離、10kmまたは15分から20分の範囲は許容。少人数での葬儀のための施設の必要性について要協議。炉数は要協議、6炉必要か？
- ・3つの火葬場は10,000㎡以上の面積があるが、高山市の場合、火葬だけならそれほど広い面積でなくてもよいと思われる。
- ・火葬場＝反対という考えが先行している現状を変えていけるよう、市民が前向きに受け止め、話が進むことを願います。
- ・3カ所を見てつくづく高山の新火葬場を早急に建設する必要性を感じた。火葬場と斎場を併設するかどうか等もしっかり検討すべき。